

日常生活へ



る上で欠かせない夏の風物詩であり、お祭り好きの私の心も踊ります。関係者の皆さまには、さまざまな対策を取りながら新たなチャレンジを無事成功に導いていただき、地域に活力を生んでほしいと思います。

さて、先月20日に6月定例議会が閉会し、私から提案させていただきました6議案すべてご決賜りました。ご理解をいただきました議員各位に感謝申し上げます。

今回の一般会計補正予算では、原油価格・物価高騰の影響を受ける市民や事業者の皆さまへの支援を目的に、低所得の子育て世帯の生活を支援する特別給付金の支給や市独自支援策第10弾として、物価高騰家計応

近頃はコロナウイルスの新規感染者数も落ち着き、新たな生活様式の中でも日常が戻りつつあるなど感じるニュースや出来事が多くあります。その最たるものは、なんと

でも八重垣神社祇園祭が3年ぶりの開催に向けて動き出したということ

援クーポン券の発行、子どもの給食費などの免除や助成、農林漁業者の生産販売に係る費用の一部助成などの事業費を計上させていただきました。

また、私が掲げますまちづくりビジョンや重点施策に関する事業費も計上。今月号2ページでも紹介させていただきましたが、「まちづくり市長出前講座」を実施します。これは私が何を考え、市で何をしようとしているのかご理解いただきながら、ともにまちを良くしていくという思いを共有し、皆さまと意見交換ができるよう、できるだけ多くの方々に気軽に参加いただけたらと考えています。

さらに、これまで一般行政職は上級職を採用していましたが、令和5年4月1日採用予定の匝瑳市職員に一般行政職初級の採用も行うことといたしました。また、次年度からは市役所でのインターンシップ制度（就業体験）の導入に向けた準備も進めてまいります。

今後もさまざまな取り組みを通して、市民の皆さまに関わりを持っていただき、さらに匝瑳市が大好きになつてもらえるよう努めてまいります。さあ夏の始まりです。少しずつ日常を取り戻してまいります。

匝瑳市長 宮内康幸

南山崎を歩く

浅間さま

「海開き」「山開き」という言葉を耳にする時期を迎えました。山の安全を祈る「山開き」で広く知られているのが富士山本宮浅間大社（静岡県富士宮市）でしょう。

7月1日に富士登山の山梨県側吉田ルートで山開きすること関係するのか、この日に「浅間参り」が行われるところがあります。

昭和50年代ごろだったでしょうか、「田町の浅

間様」と呼ばれる天神山公園（中央地区）にまつられる浅間神社にこの日の早朝、浴衣姿にはだしでお参りした話をよく耳にしましたが、現在はどうでしょうか。

「千葉県宗教法人名簿」記載の市内66社のうち、3社の浅間神社が登録されています。

このうちの1社、南山崎（吉田地区）の浅間神社を紹介します。集落は小学校周辺から入山崎区

匝瑳探訪
194



浅間神社の石段

への道路に沿ってと神社周辺にあります。同社は小高い林の中にまつられ、90数段の石段の途中に鳥居が、上りきると社殿があります。石段と手洗石は1855（安政

2）年3月に造立、寄進され、江戸時代から村の鎮守であったのでしょう。南山崎村と呼ばれるようになったのは1635（寛永12）年からでそれまでは山崎村。この年に入山崎村と分けられ、同時に村の支配が二つになったものの、一部は入山崎村同様多古藩領でした。

正式村名は南山崎村ですが、村人たちの間では「山崎村」や「両山崎村」（1753・宝暦3年）が使われていたようです。1845（弘化2）年の家数は15軒、1874（明治7）年には21軒に増えています。

こうした例は東小笹、西小笹（ともに共興地区）にも見られます。

現在宗教法人名簿登録は3社だけですが、江戸時代には小高い山林や神社境内などに石祠（石の宮）がまつられ、「浅間さま」として広く信仰されていた。

（市文化財審議会委員・

依知川雅一）

関秘書課広報聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

依知川雅一推薦

田の畔のすみれほのかな水色に

疎開の山にみた同じ色

桑原 宏子

新じゃがと新たなまねぎと庭先の

絹蒔鮮やぐ今朝の味噌汁

鈴木 知子

スーパリーの検温器前立つ姿

体温よりも人柄見るか

林 暁男

菩提寺の泰山木の花の下

お地藏様に我手を合わす

内藤喜代美

例年より「ただいま」遅き燕二羽

遅刻の理由は聞かず語らず

大木 洋一

カラスさへ惑わすつばめ優雅なり

飛び去る姿流線描く

鈴木 和子

夕暮れに小枝の付きしさくらんぼ

菓子箱に詰め友届け来る

高橋百合子

川口城司推薦

通院に手頃なバッグ友が手に

縫ひたまひしをけふも抱きぬ

稲葉 雪子

画面上ゴミを指にて除けたれば

ブチッと潰れし感触のあり

石田 治

俳句

椿 和枝推薦

鐘樓の鐘のほひや蟻の列

青嵐十萬石の最中買ふ

大川 宣子

梅落とすシートに青き音すなり

朝風や空と一つに遠岬

山崎智恵子

更衣よはひさらりと脱ぎ捨てし

柿若葉巢立の子らを送りたる

椎名 晴江

田植時移動スーパリー町走る

五月雨に差し出す傘に返る笑み

光瀬甲江子

草刈るや仰向きてあり亀二匹

川柳

岩井 やす

るす電が詐欺の相手をしてくれる

気をつけよ心の鍵と家の鍵

野仲 妙子

防犯は他人事とは思わぬ

直ぐ出るな留守番電話身を守る

石田 健

詐欺ですから信じてはダメその電話

優しすぎる思っていたら詐欺だった

石橋 澄子

戸締まりの確認三度癖になる

イケメンもマスクと帽子外せない

中村 九藏

ウクライナ壊れた街を誰直す

江波戸京子

イケメンでないけど早や金婚式

小川 敏栄

川口城司推薦

安藤 幸恵

力作募集中

宛先：函達市秘書課広報広聴班 〒2289-2198 函達市八日市場ハ793番地2
☎73-0080 FAX72-1114

おすすめの本

『風の神送れよ』

熊谷千世子／作 小峰書店

家々の疫病神をはらい、地区境まで送り出す“コト八日行事”。行事のすべてを任せられた子どもたちが、さまざまな困難に立ち向かい、自らの責任を懸命に果たそうとする姿を描いた物語です。

『クジラの骨と僕らの未来』

中村玄／著 理論社

小さな頃から生き物が大好きな著者。中学生のとき、骨格見本に興味を持ち、死んでしまったペットのハムスターの墓暴きを思いつく。骨から始まった、クジラ博士の研究航海記です。

図書館だより

函達市八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

●休館日…毎週月曜日、7日(木)、19日(火)

課題図書

第68回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は、八日市場図書館・のさか図書館で、各1冊ずつ所蔵しています。

貸し出しは、子ども1人に付き1冊まで(子ども名義の図書館カードでのみ受け付け)、期間は1週間です。予約の受け付けは、窓口と電話にて、取り置きは2日間です。

まだ図書館カードをお持ちでないお子さんは、カードを作りませんか。その際、健康保険証など本人確認できるものがが必要です。

なお、9月以降は、一般の人にも貸

し出します。

ティーンズコーナー

八日市場図書館には、中高生を中心とした10代の皆さん向けの本を集めたティーンズコーナーがあります。児童書ではもの足りないけれど、大人の本は難しそう…という人は、ぜひご利用ください。小説はもちろん、趣味の本や学習に役立つ本などを取りそろえています。ティーンズコーナーの本は、背表紙の水色のシールが目印です。

図書館ホームページはこちら
<https://www.library.sosa.chiba.jp>

